



人口・世帯	(12月1日現在)
人口	196,237人 (前月比+142人)
世帯	63,863世帯 (前月比+109世帯)



「きらめく城下町・おだわら」を目指したまちづくりを



小田原市長

小澤 良明

明けましておめでとうございます。このさわやかな小田原の新春を、市民のみなさまが健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

就任以来、私は「おだわら21世紀プラン」後期基本計画づくりに全力を傾けてまいりましたが、その中で考えたことは、小田原を生き生きとした城下町として新しく創り出して行きたいということです。

小田原というまちには、多くのすぐれた特性があります。五百年の歴史を持つ県内唯一の「城下町」であること、それが最大の特性、魅力ではないでしょうか。

小田原は落ち着いた住みよいまちですが、これに新しさを添え、活力を吹き込み、首都圏の「きらめき」を放つ都市として発展させていかなければなりません。小田原のイメージを、常に前向きに歩み続ける、躍動が感じられるまち、「きらめく城下町」として、創造していきたく願っております。

また、施策全般にわたる共通の視点を、城下町のやすらぎ、うるおい、にぎわい、ふれあいとし



小田原市議会議長

中野 隆雄

新年明けましておめでとうございます。輝かしい平成五年の新春を迎え、市民のみなさまのご健勝とご繁栄を心からお祝い申し上げます。

本市は、県西地域の中核都市として、着実に発展を続けておりますが、これもひとえに市民のみなさまの温かいご理解、ご協力のたまものと深く感謝申し上げます。

さて、ご承知のとおり、我が国は急速な近代化を経たのち、現在ではこれまでに経験したことのない国際化、高度情報化、高齢化に向かうという大きな転換期にさしかかってきております。

本市におきましても、このような情勢に的確に対応し新たな発展を目指すべき、重要な時期を迎えており、ただいま「おだわら21世紀プラン」後期八か年の基本計画を策定中であります。私ども市議会といたしましても、市民のみな

ました。やすらぎのまちのために地震災害に備える防災対策、うるおいのまちのために人生八十年型社会に対応する高齢化対策、にぎわいのまちのために観光資源の充実、産業の振興、都市基盤の整備などの活性化対策を重点的に推進してまいります。これらを推進するために最も重要なのは、みなさまの知恵と力です。あらゆる機会をとらえて、みなさまの声を反映する市政、ふれあいのまちの実現を心掛けてまいります。

まちづくりは、例えてみれば、先人から受け継いだ土をかけ、郷土愛と情熱と、そして責任感を持って、休むことなくひたすら前を見て走り続けていく、ゴールのない駆伝のようなものです。私は、このような姿勢で、市民の誰もが胸を張って自慢できるような「きらめく城下町・おだわら」を創り上げ、誇りを持って私たちの子や孫へたすきを引き継ぐことができるよう、「おだわら21世紀プラン」の着実な推進に努めていく決意です。最後に、平成五年が、市民のみなさまにとってより素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

まともにも、希望と活気に満ちた郷土小田原を築くため、この後期基本計画をふまえ、長期的な視野に立って、本市が直面する課題に対処していかねければならないと考えております。

議会は申すまでもなく、市政の重要な事項を決定する機関であり、また、住民自治に根ざした公正で公平な行政が行われるよう監視するところでもあります。

私どもは、このような認識に立って、市民のみなさまの願いが常に行政の上に反映されるよう努力してまいります。

市民のみなさまにおかれましては、今後とも明るい住み良い小田原のまちづくりのため、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。さて年頭のあいさつとさせていただきます。

市役所は2月から 毎週土曜日が休みになります



昨年十二月の市議会定例会で「小田原市の休日定める条例」が改正され、市役所は、今年の二月六日から毎週土曜日が休みになります。なお週末に利用の多い社会教育施設などは、これまでどおり土曜日も業務を行っていきます。実施にあたりましては、できるだけご利用に不便をおかけしないように努めますので、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

◆問い合わせ 職員課 ☎33-1241

Qなぜ

土曜閉庁なの？

A わが国は国際的に大きな経済力を持っているにもかかわらず、国民がゆとりや豊かさ、充実した生活感が実感できない大きな原因の一つに、労働時間の長さが挙げられています。このため、週休二日制を実施して、労働時間の短縮を実現することが国内的にも国際的にもわが国の重要課題とされてきました。

Q土曜閉庁が導入されるの？

A 原則として、次の施設は毎週土曜日もこれまでどおり業務を行う施設

土曜日もこれまでどおり業務を行う施設

〈生命、財産や良好な生活環境を守る施設〉

市立病院(注1) 片浦診療所(注2) 保健センター 消防署 環境事業センター(ごみ収集業務等)

(注1) 第2・第4土曜日の外来診療は休みです。ただし、救急患者については診療します。

(注2) 隔週の土曜日の診療は休みです。

〈週末に利用の多い施設〉

市民会館 図書館 中央公民館 国府津公民館 郷土文化館 尊徳記念館 塔ノ峰青少年の家 城山陸上競技場などの体育施設 城址公園内の施設 小田原球場 いこいの森

〈社会福祉施設・教育施設〉

市立保育園 城山乳児園 市立小・中学校(注3) 幼稚園(注3) 社会福祉センター 前羽福祉館 下中老人憩いの家 軽費老人ホーム 生きがいふれあいセンターいそしぎ

(注3) 第2土曜日はお休みです。

〈その他〉

青果市場管理事務所(注4) 水産課(注4) 斎場(注5) 久野霊園 緑化センター 梅の里センター

(注4) 休場日に当たるときは休みです。

(注5) 友引の日に当たるときは休みです。

Q土曜日も業務を行う施設は？

A 週末に利用の多い社会教育施設などは、左の表のとおりこれまでどおり土曜日でも業務を行います。詳しくは各施設へお問い合わせください。

土曜閉庁 Q&A

Q代わりの行政サービスは？

A 電話予約で各種証明書がとれるようになります。

◆請求できる証明書

○戸籍住民票・住民票、印鑑証明書、戸籍の附票、身分証明書、不在籍・不在住証明書

○資産税課・市税に関する証明書

◆予約のできる方

○戸籍住民票扱いの証明書は、本人及び同一世帯の方、資産

税課扱いの証明書は、本人及び同居の親族の方です。

◆予約の受付



月曜日から金曜日までの業務時間内(金曜日は正午まで)に交付申請があれば、土曜日の午前中に市役所本庁舎の守衛室で受け取れるようになります。予約の受付は二月一日から開始します。

◆問い合わせ 戸籍住民課 ☎33-1381

◆問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

従来からあるサービスもご利用ください。

◆郵便請求での各種証明書の交付

◆請求できる証明書

○戸籍住民票・住民票、戸籍謄抄本、除籍謄抄本、戸籍の附票、身分証明書、不在籍・不在住証明書

○資産税課・市税に関する証明書

◆請求の方法

◆請求は、便箋に必要事項を書

き、住所・氏名を記入し切手をはった返信用の封筒と、証明手数料を同封してお送りください。証明手数料は、郵便局の定額小為替でお願いいたします。

◆あて先

〒2500 小田原市荻窪300番地 小田原市役所(戸籍等の証明書は) 戸籍住民課あて または(税に関する証明書は) 資産税課あて

◆問い合わせ 戸籍住民課 ☎33-1386

◆問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

②市税に関する証明書の交付申請は支所でもできます。後日、資産税課からご本人あてに証明書を郵送します。

◆問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

③緊急のお知らせ、届出や手続きの方法などの市政情報を「おだわら・くらしのテレフォンガイド」で、いつでもご案内しています。

◆お問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

◆お問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

◆お問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

◆お問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

◆お問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

◆お問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

◆お問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

◆お問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

◆お問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

◆お問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

◆お問い合わせ 資産税課 ☎33-1361

今月の納税

個人 { 市民税 県民税 } 第4期分

- 納期限は2月1日(月)です
- 口座振替払の方は預金残高の確認を

競輪
1月

周辺道路の
総合交通規制日
17日(日)
18日(月)
19日(火)

市長の声を聞こう!

テレフォンガイド
☎33-1266
☎800

小田原梅まつり

梅の里さんぽ



◆期間 2月1日(月)~28日

◆会場 曾我の梅林(別所)

◆原・中河原梅林・城址公園

◆催物

○曾我の梅林(手だて・寿獅)

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

◆問い合わせ 観光協会 ☎33-1521

市議会12月定例会

下水道使用料の引き上げを可決



市議会十二月定例会は、十二月一日から十八日までの十八日間の会期で開かれました。

この定例会では、九月定例会に提出され、閉会中の継続審査となっていた平成三年度公営企業会計の決算が認定されたほか、平成三年度一般会計ほか十特別会計の歳入歳出決算認定案、平成四年度一般会計ほか十特別会計、一企業会計の補正予算、条例議案十三件、契約締結の議案三件が提出され、決算認定案については、決算特別委員会に付託され、閉会中の継続審査となりましたが、そのほかはすべて可決されました。

また、十六日に追加提案された固定資産評価審査委員会委員の選任と人権擁護委員の推薦についても同意されました。

このうち、主な議案は次のとおりです。

- ▽小田原市の休日定める条例
- ▽小田原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ▽人事院の勧告に準じて、職員給与の改定を行うための改正
- ▽小田原市下水道条例の一部を改正する条例
- ▽小田原市下水道運営審議会の答申に基づき、下水道使用料の額を平成五年四月使用分から引き上げるための改正。

この結果、全会計の予算額は千三百九十八億八千七百二十一万九千円になりました。

補正予算の主な内容は次のとおりです。

- ▽工事請負契約の締結について
- ▽平成四年度公共下水道第18工区工事(矢作地内)
- ▽工事請負契約の変更について
- ▽平成四年度公共下水道第2工区工事(飯泉・成田地内)
- ▽工事請負契約の変更について
- ▽平成四年度公共下水道第11工区工事

この結果、全会計の予算額は千三百九十八億八千七百二十一万九千円になりました。

補正予算の主な内容は次のとおりです。

- ▽人権擁護委員の推薦について
- ▽雨宮秀雄氏の再任について同意
- ▽柳川宣枝氏の再任について同意

松林を保護し、森林としての機能を確保するため、久野山一帯の松くい虫防除対策を推進します。

扇町荻窪線を始めとする街路築造事業費を増額しました。

江之浦地内の市道一〇八四の用地測量を実施し、狭あい道路の整備を行うため、工事費等を増額しました。

このほか、一般職員等の給与改定に係る経費を各会計にそれぞれ計上しました。

また、過日いただきました寄付金については、次のとおり、それぞれの方のご意思に沿うよう、関係経費に充てさせていただきました。

【寄付者一覽】(敬称略)

☆社会福祉基金寄付金(合計六十三万三千七百九十九円)▽佐々木弘▽小田原市農業協同組合▽朝日生命労働組合湘南支部、職員労働組合湘南支部、職員一

同▽小峯キク▽芹沢キワ▽株式会社マイティランド▽全日本女子プロレス興業株式会社▽上府中剣道クラブ

☆ふるさとみどり基金寄付金(合計百七十九万八千六百五十五円)▽小田原市環境緑化協会▽小田原庭園業組合▽株式会社マイティランド▽小田原原サイクル運動市民の会▽堀之内東子児童会▽全日本女子プロレス興業株式会社▽国際ロータリー第2780地区▽リサイクルフリーマーケット企画実行委員会

☆ふるさと文化基金寄付金(合計十五万五千円)▽株式会社マイティランド▽芹沢キワ▽全日本女子プロレス興業株式会社

☆環境保全推進事業寄付金(三百万円)▽相洋石油株式会社

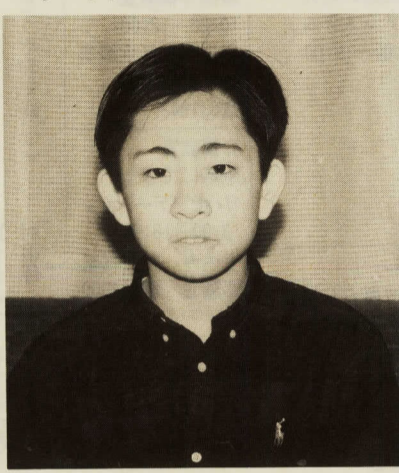
☆市立病院寄付金(五百十万円)▽守谷繁夫▽野田敏子

people people people people people people people people people people

こころの輪

心の輪を広げる体験作文で最優秀賞を受賞した。

中村太一さん(足柄小6年)



障害を持つ人と持たない人との心のふれあいをテーマに、つづる平成四年度「心の輪を広げる体験作文」(総理府主催、応募総数一万四千三百三編、うち小学生の部四千六百三十三編)で、足柄小学校六年、中村太一君の「信ちゃん、ありがとう」が、小学生の部の最優秀賞を受賞しました。さつそく足柄小に、中村君を訪ねました。

「こころには」と大きな声で元気なあいさつ。受賞した作文は、「三年生の時、一緒のクラスだった障害のある『信ちゃん』の事を書きました。『学級委員の頃は、信ちゃんの面倒を見ることになったんだ』と思いつながり話してくれました。授業中に大声を出したり、寝転んだり、信ちゃんがいっ

も一緒に野球の仲間に入れてもらえませんでした。家に帰って弱音を吐いて泣きました。そんな太ちゃん(中村君)をお母さんが励まします。あと少しだけ頑張ってみることにしました。信ちゃんに変化が、クラスの仲間になんか溶け込んできたのです。どのくらいだったか、信ちゃんは急に転校し

てしまいました。寂しい気持ちの太ちゃん。そんなある日、突然、信ちゃんが電話をくれました。「太ちゃん、ありがとう。また遊びたいなあ」と太ちゃんはその時、最高にうれしかった。信ちゃんから、努力すれば、相手に心が通じることを教わりました。太ちゃんはいました。「信ちゃん、よく頑張りました。応募したのは、『職員室で募集』の紙を見て、よくにも書けることがあると思った」から。三日間で書いて、そのまま応募したそうです。受賞の知らせを聞いた時は「びっくりした。今まで宿題の読書感想文ぐらいしか書いたことがないんだ」とうれしくさうに話してくれました。

people people people people people people people people people people

12月補正予算

空き缶自動選別機 購入費を計上

市議会十二月定例会で議決された平成四年度補正予算は、一般会計に十一億七千八百三十三万円、特別会計二十四億八千三百八十八万円、企業会計に五億五千六百六十万円をそれぞれ追加しました。

- 人間のまち小田原の再生
- ごみの減量・再資源化の推進
- アルミヤスチール缶の回収を推進するため、団体等への貸出用としてアルミ・スチール缶自動選別圧縮機等を購入します。
- ブロック塀等安全対策の充実
- 危険と診断されたブロック塀等の補強や生垣、フェンス等へ転換するブロック塀等安全対策費補助金を追加しました。
- 水質汚濁の防止
- 生活雑排水による河川の水質汚濁の防止を図るために、一般家庭に設置する合併処理浄化槽の整備費補助金を追加しました。

このほか、一般職員等の給与改定に係る経費を各会計にそれぞれ計上しました。

- 学校施設の整備
- 老朽化した大窪小学校の屋内運動場の改築事業に着手します
- 活力のまち小田原の再建
- 農道等の整備
- 曾比用排水路の改修工事費及び曾我・田島地区の農道整備事業費を追加しました。
- 松くい虫防除対策



街路整備が進む扇町荻窪線

1月11日 新春恒例 消防始式

新春を飾る伝統行事「消防始式」にお出掛けください。

当日は、消防本部、消防署、消防団による消防演技。特別参加の相洋高校吹奏楽部による演奏。とび消防記念会によるまじりの振り込みやはしご乗り。市内幼稚園園児等の幼年消防クラブによる演技などが行われます。

◆日程・会場 1月11日(月) 式典 三の丸小学校校庭 (雨天の場合は市民会館)

◆問い合わせ 消防本部総務課・警防課 ☎33-1251

午前9時20分から
演技 お堀端通り(雨天中止) 午前10時40分から
交通規制 午前10時から正午までお堀端通りの一部が通行止めになります。ご協力をお願いします。

*午前7時に市内全域で一斉にサイレンの吹鳴を行います。火災と間違えないようご注意ください。



1月26日は 文化財防火デー

昭和24年のこの日、国宝法隆寺金堂の壁画が火災により焼失してしまいました。これを契機に、この日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開しています。

みなさんも、火の元に注意して大切な文化財を火災から守り、後世へ伝えていきましょう。

◆問い合わせ 文化財保護課 ☎33-1717

城下町のうるおい

高齢社会認識キャンペーン

長くなった人生をいっまでも輝いて、心豊かに過ごすために、また、市民のみなさんが高齢社会を正しく理解し、健康で明るい長寿社会を築くことを目指して、高齢社会認識キャンペーンを開催します。

期間は二月二日(火)から八日(月)の一週間、会場は酒匂の生きがいふれあいセンターいそしぎと保健センターです。

◆主催 小田原市・小田原市社会福祉協議会・神奈川県西部地区行政センター

◆問い合わせ 社会課高齢社会対策係 ☎331842



高齢社会認識キャンペーン日程

2日(火)	3日(水)	4日(木)	5日(金)	6日(土)	7日(日)	8日(月)
介護教室 高齢者の健康管理について 13:00~16:00 申込み 社会福祉協議会 ☎334000	シルバー人材センター 「庭木の手入れ講習会」(初級)実技指導 10:00~12:00 13:00~15:00 申込み シルバー人材センター ☎492333	介護者のための腰痛体操教室 10:00~12:00 申込み 社会課高齢社会対策係 ☎331842	いきいきライフ講演会 13:30~15:10 「こころ豊かな生き方を考える!」 講師 評論家・随筆家 佐々木久子さん 申込み 社会課高齢社会対策係 ☎331842	介護者のための腰痛体操教室 10:00~12:00 申込み 社会課高齢社会対策係 ☎331842	ミニ映画会 「北欧の老人 ケアシステム」 13:00~15:00	介護者のための腰痛体操教室 10:00~12:00 申込み 社会課高齢社会対策係 ☎331842
		介護教室 高齢者の介護について 13:00~16:00 申込み 社会福祉協議会 ☎334000		ミニ映画会 「安心して老いるために」 13:00~15:30		介護教室 手軽にできるリハビリテーション 13:00~16:00 申込み 社会福祉協議会 ☎334000
高齢者福祉相談コーナー ねたきり、痴呆、ひとり暮らし等高齢者福祉に関する相談・高齢者の栄養相談・高齢者の健康相談						
老人クラブ活動紹介コーナー 写真展示・パンフレット配布など						
介護機器・介護用品展示・紹介コーナー						
シルバー人材センター活動紹介コーナー 写真展示・パンフレット配布など						

※会場は、5日の講演会だけが保健センターで、それ以外の催しは生きがいふれあいセンターいそしぎです。

103歳 おめでとう
鈴木とらさん

十二月十五日に、市内蓮正寺にお住まいの鈴木とらさんが満百三歳の誕生日を迎えられました。

市では、祝い状と祝い金をお贈りし、長寿を祝いました。

新春経済講演会

日本経済の動向を読む

激しく変化する世界情勢の中で、企業や市民のみなさんを対象として、今後の日本経済の動向を読む手掛かりとしていただくために、経済講演会を開催します。多数のみなさんの参加をお待ちしています。

◆日時 一月二十六日(火) 午後二時~四時

◆会場 小田原商工会議所大会場

◆ホール

◆演題 「激動する世界と日本経済の動向」- 景気低迷からの脱却-

◆講師 (社) 日本経済研究センター理事長 香西泰さん

◆入場料 無料

◆申込み 商工課工業係 ☎331513

中小企業アドバイザー・ライフライリー

◆アドバイザー制度

◆対象者 中小企業者で最近売り上げが伸び悩んでいる方、あるいは店舗改装の計画があるが、店舗のレイアウトや商品配置について専門的なアドバイスをしてほしい方など。

◆アドバイザー 利用者のご希望に合った専門の中小企業診断士、税理士、建築士などをお店や会社に派遣します。費用は一切かかりません。

◆派遣日数 アドバイスを必要とする内容によって、商工課で決定します。

◆商店街活性化ライフライリー

◆対象者 商店街団体と商店街団体に加盟している商店の方

◆内容 商店街づくりや人材育成に役立つ情報のライフライリー(ビデオ・図書など)を無料で貸し出します。

◆ビデオ

- POPで他店に差を付けよう(レタリング・レイアウト)
- 客数と売上げを伸ばす店頭演出と商品陳列法
- お客様が思わず入ってしまう店づくり ほか五巻

◆1街が変わる店が変わる(商店街の街づくり百科)

◆2商店街のイベント戦略 ほか十五冊

◆申込み・問い合わせ 商工課 ☎331511

在宅介護支援

政機関などとの連絡調整を図っています。

また、ご家庭を訪問しての介護指導・助言や介護機器の展示

で焼き



だんご焼き、だんごの雑炊、カラオケに参加希望する方は一月十二日(火)までに、い

おしらせ

NHK公開録音 FMラジオコンサート

城下町おだわら 早春コンサート

○チャイコフスキー 交響曲第5番ホ短調 作品64 ほか

◆演奏 東京フィルハーモニー交響楽団

◆指揮 大友直人 ピアノ 花房晴美

◆日時 2月6日(土)午後4時開演(3時)

◆問い合わせ 文化振興課 ☎331519又は、NHK横浜放送局 ☎045(211)0418

お知らせ

公共下水道へ接続しましょう

公共下水道が利用できるようになった地域を下水道処理区域といえます。下水道法では、この区域内のご家庭は、トイレの水洗化や家庭から排出する汚水を下水道に接続するように定められています。

まだ接続されていないご

伝言板

求むノ大学生の下宿情報

関東学院大学小田原キャンパスでは、地方出身学生のための下宿を求めています。

アパート・マンション・貸間などで、市内、近隣に学生向けの物件がご

国保納付済額のお知らせを送付

平成4年中の国民健康保険料の納付済額のお知らせを、今月中旬に各世帯に配布しますので、確定申告などを行う際の参考にして

◆問い合わせ 土木管理課 路政係 ☎331552

募集

◆申し込み・問い合わせ 小田原労働センター ☎333557 FAX ☎33357

◆申込み・問い合わせ 神奈川県警察官 輝夫さん

○2月3日(水) 午後6時~8時

◆受付期限 1月14日(木)

◆試験日 1月31日(日)

◆試験場所 神奈川県警察学校 横浜市栄区桂町

◆試験区分・受験資格・採用予定人員

○A区分 昭和40年4月2日から昭和46年4月1日



道路の凍結防止

冬季の路上への散水は、やめましょう。

◆問い合わせ 収納課庶務係 ☎331343

在宅介護支援センターでは、在宅のねたきりや痴呆のあるお年寄りの介護者などからの各種相談に二十四時間体制で応じ、必要な保健福祉サービスが総合的に受けられるように、関係行



人福祉サービスの案内や申請代行も行っていきます。
 ◆申込み・問い合わせ
 ○西湘老人ホーム 早川八五三
 ☎245601
 ○潤生園 六部三七七 ☎359500

新入生の保護者の方へ

入学準備は
いかがですか



今年の四月に入学する児童・生徒は、小学校が昭和六十一年四月二日から昭和六十二年四月一日までに生まれた方、中学校が昭和五十五年四月二日から昭和五十六年四月一日までに生まれた方です。
 市教育委員会は、住民基本台帳(住民登録)を基に一月末までに就学通知書を送ります。まだ住民登録をしていないご家庭は、市役所二階の戸籍住民課、又は最寄りの支所へ至急お届けください。
 また、私立や公立などの学校

へ入学する方は、小学校の場合は一ヶ月末までに、中学校の場合は二月末日までに、教育委員会学校教育課で私学などへの就学の届けをしてください。
 その際には、入学する学校の入学承諾書と印鑑が必要です。

母子家庭への
修学資金貸付制度

母子家庭のお子さんの就職又は修学に際して、次のような資金貸付制度がありますので、ご利用ください。



- ◆資金の種類
 - 修学資金
 - 高等学校、専修学校、大学、各種学校に修学するための授業料、書籍代、交通費などに必要な資金
 - 就学支度資金
 - 高等学校、専修学校、大学、各種学校などの入学に必要な資金

いこいの
だん

いこいの森では、農村の新春行事だんご焼きを開催します。当日は、お年玉さがしや農林産物即売会もあります。
 ご家族でぜひお出掛けください。

- ◆期日 一月十五日(祝)
- ◆雨天の場合は中止
- ◆内容
 - だんご焼き
 - ・時間 午前十一時～午後二時(あそびの広場)
 - だんごの雑炊を食べる会



・時間 午前十一時～午後一時(キャンプ場炊事場)
 ○お年玉さがし(ある時間がある場所で)
 ○農林産物即売会
 ・時間 午前十一時～午後二時(管理棟前駐車場)
 ○カラオケ大会(予約制)
 ・時間 午前十一時～午後二時
 ◆参加費 無料
 ◆ただしだんご一枝 二百五十円、だんごの雑炊一杯 二百五十円

【二注意】

入学準備に当たっての学用品などの購入は、入学する学校と十分連絡をとって準備してください。

◆問い合わせ 学校教育課 ☎331682

ことばの教室を
ご利用ください

市では、新玉小学校に「ことばの教室」を設置しています。ことばの教室には、発音に誤りがある子、どもる子、話しこぼしがある子、難聴の子、口蓋裂の子、脳性マヒの子などが通っています。
 お子さんの話しこぼしがご心配

- 修業資金
 - 事業を開始、又は就職するための知識技能を習得するために必要な資金
 - 就職支度資金
 - 就職するために必要な洋服、履き物などを購入する資金
 - ◆申請方法など
 - ☎331454

- 相談時間
 - ・平日 午前九時～午後四時
 - ・土曜 午前九時～正午
 - ・第二・第四土曜日は閉庁
- ◆問い合わせ 児童課児童係 ☎331454

配な方は、直接「新玉小学校ことばの教室」に、電話かほかきでお申し込みください。相談は予約制になっています。
 ◆申込み・問い合わせ 新玉小学校ことばの教室 ☎2500
 小田原市浜町二二二(一) ☎221253

トラブル解決



消費生活相談

消費生活に関するトラブルは、一向に後を断ちません。例えば、次のようなことがみなさんの身の回り起きていませんか。
 ◎駅前で「アンケートに答えてほしい」と声をかけられ、アンケートだけのつもりでいたら、化粧品セットをしつこく勧められた。
 ◎資格取得講座を勧誘する電話が職場にかかってきたので、仕事には不要と断った。しかし、その後も何度も電話がかかり迷惑している。
 ◎「当社のモニターに選ばれた」というのが届いたので、電話してみると、「営業所に来てほしい」と言われた。出向いたところ、レジヤークラブ会員権を契約させられた。などなど。事業者によるこれらの行為でお困りのとき、あるいは自分では解決が難しいとき、こんな場合をはじめとして、消費生活に関することなら何でも気軽に相談ください。

- ◆申込み・問い合わせ いこいの森総合案内(管理棟) ☎3785
 ※月曜日と祝日の翌日はお休みです。
- ◆資格取得講座を勧誘する電話が職場にかかってきたので、仕事には不要と断った。しかし、その後も何度も電話がかかり迷惑している。
- ◆「当社のモニターに選ばれた」というのが届いたので、電話してみると、「営業所に来てほしい」と言われた。出向いたところ、レジヤークラブ会員権を契約させられた。などなど。事業者によるこれらの行為でお困りのとき、あるいは自分では解決が難しいとき、こんな場合をはじめとして、消費生活に関することなら何でも気軽に相談ください。
- ◆相談員 消費生活コンサルタント ☎331398

きらめく城

- ◆連絡先 関東学院大学小田原キャンパス学務課 ☎22602
- ◆二こころと体のこりをほぐそう
- ◆日時・内容
 - 1月26日(火) 午後6時

高等職業
技術校生募集

県立小田原高等職業技術校では、次の要領で平成5年度4月生の募集を行います。どうぞご応募ください。
 ◆応募資格 職業に就こうとする方はどなたでも応募できます。
 ◆募集職業系
 ○美容(1年・30人)
 ○福祉サービス(6か月・20人)
 ○食品サービス(6か月・20人)
 ○ビジネス実務
 「OA事務」(1年・20人)
 「経理事務」(6か月・20人)

◆募集期間 平成5年1月4日(月)～2月3日(水)
 ◆資格 県内に居住している満20歳以上の方(外国人を含む)。ただし、公務員や公職選挙法による公職にある者及び県政モニター経験者は応募できません。

◆お願ひすること 県政モニター会議への出席(年5回)。県政の特定テーマに対する意見の提出
 ◆その他 電話でのお問い合わせは、県民部県民課調査班(☎045(201)1111 内線3354)又は、最寄りの県の地区行政センター県民課へ。

◆会場 小田原商工会議所(駐車場が狭いので、車での来場はご遠慮ください)
 ◆対象 働く女性ほか一般。託児(2歳以上)が必要な方は開催日1週間前までにお申し込みを。

3月3日まで。詳細は小田原高等職業技術校 ☎2275又は、公共職業安定所 ☎22156へ。
 ◆県政モニター募集
 ◆任期 県政モニターとして依頼した日から平成6年3月末日まで
 ◆応募用紙 県庁、県の地区行政センター県民相談室、市・区役所、町村役場の窓口などに用意してあります。

◆謝礼 年17000円以内(活動実績により異なります)
 ◆問い合わせ・申込み 小田原警察署警務課 ☎20110
 ○B区分 昭和40年4月2日から昭和50年4月1日生まれのA区分以外の男子 約50人

登記手数料が一部改定になりました

平成5年1月1日から、登記簿の謄本・抄本、登記事項証明書の交付等に要する手数料の額が、下記のとおり改定されました。

申請内容	手数料額
①登記簿の謄本・抄本、登記事項証明書 1通の枚数が10枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額	1通 800円 200円
②商号・未成年者・後見人・支配人登記簿の謄本・抄本	1通 400円
③登記簿又はその附属書類の閲覧	1登記用紙(事件) 400円
④登記事項要約書 1登記記録に関する記載部分の枚数が5枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額	1登記記録 400円 100円
⑤地図又は建物所在図の全部又は一部の写し	1筆(個) 400円
⑥地図又は建物所在図の閲覧	1枚 400円
⑦登記事項に変更がないこと、ある事項の登記がないことの証明	1件 400円
⑧印鑑の証明書	1件 400円
⑨鉞害賠償登録簿の謄本・抄本 1通の枚数が10枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額	1通 800円 200円
⑩鉞害賠償登録簿又はその附属書類の閲覧	1登記用紙(事件) 400円

詳細は横浜地方方法務局小田原支局(☎20181)にお尋ねください。

《中央公民館成人学校日程表》

Table with columns: 区分 (Division), 科目 (Subject), 日程 (Schedule), 回数 (Sessions), 定員 (Capacity), 講師 (Instructor), 受講料 (Fees), 教材費 (Materials). Rows include subjects like 指圧とマッサージ, パステル画, 法律感覚を身につけよう, etc.

教育委員会では、みなさんに一般教養や生活技術、趣味などを楽しみながら身に付けていただくこと、中央公民館、中央公民館分館で別表のとおり成人学校を開催します。

- ① 受付開始の時点で定員を超える希望者のあった科目は直ちに申込みを中止します。
② その他の科目は定員になり次第締め切ります。
③ 受付開始日に定員に達しない科目は、休館日(月曜日・祝祭日)を除く毎日、午前九時から午後五時まで中央公民館及び分館で受け付けます。

新しいこと始めよう 成人学校の受講生を募集

に抽選を行い受講者を決定します。受付開始時刻の五分前までに来館されるようお勧めします。

《中央公民館成人学校分館講座》

Table with columns: 分館名 (Branch), 科目 (Subject), 受付日時・場所 (Schedule/Location), 日程 (Schedule), 回数 (Sessions), 定員 (Capacity), 講師 (Instructor), 受講料 (Fees), 教材費 (Materials). Rows include subjects like 彫刻家梅村正美, 料理研究家柳堀恭子, etc.

座に限り、次により託児を行います。対象児 二歳以上で未就学の幼児。経費 一日百円。託児申込み 申込みと同時に受け付けます。

国府津公民館 文化講演会 古典芸能に親しむ。日時 一月二十九日(金) 午後一時三十分～三時三十分。講師 琵琶奏者 田原順子さん。

- 下曾我分館 ☎420954
○上府中分館 ☎421628
○曾我分館 ☎421636
○大窪分館 ☎226417

十一月二十日、小田原市民会館において、第二十五回神奈川県母親クラブ大会が開催されました。「愛・LOVE・優」ふるさとに想いをよせてという大会テーマにそって、県下母親クラブ会員千人が参加し、女流講師室井琴桜さんの講演や本市母親クラブ会員による「かまほこ合唱団」が、市内の荻窪川から生まれた「めだかの学校」や神奈川にゆかりのある童謡・唱歌を紹介しました。

市内在住・在勤・在学している十六歳以上の方対象。市内に在勤・在学・在勤・在学している十六歳以上の方対象。市内に在勤・在学・在勤・在学している十六歳以上の方対象。

- 下府中分館 ☎479141
○片浦分館 ☎290121
○橋分館 ☎430111
○尊徳記念館 ☎362381

もしものときの防災百科



災害に強い安全なまちづくりを進めていくためには、行政による総合的な防災対策の推進はもとより、市民のみなさんの自主防災活動への取り組みが重要となります。現在、小田原市では、自治会等を中心とした自主防災組織の充実強化を図っているところですが、みなさんは自主防災組織をご存じですか？防災活動に参加したことがありますか？

映画会

中央公民館

親子土曜映画会

◆日時 一月九日(土)
 ◆一回目 午前十時から(開場は九時三十分から)
 ◆二回目 午後二時から(開場は一時三十分から)

◆内容 大造じいさんとがん(アニメ二十三分) おはなし(出演・おはなしキヤンドル清水実佐子さん) こねこムーのおくりもの(アニメ十五分)
 ◆時間 開場午後一時
 ◆上映 午後一時三十分
 ◆場所 図書館小劇場
 ◆入場 無料
 ◆定員 八十人(先着順)
 ◆問い合わせ 図書館奉仕係 ☎241056

尊徳記念館

映画鑑賞会

◆プログラム
 アンパンマンまじよのくにへ(十分・幼児向き) アンパンマンとばいきんまん(十分・幼児向き) いじわる狐ランボー(十五分・幼児向き) 虫の冬ごし(十六分・青少年向き)
 ◆入場料 無料
 ◆定員 百二十人(先着順)
 ◆問い合わせ 中央公民館 ☎35300

◆題名 「青い山脈」
 原作 石坂洋次郎
 演出・脚色 今井正
 音楽 服部良一
 出演 池部良ほか
 ◆上映時間 前編 一時間三十二分 後編 一時間三十分
 ◆日時 一月二十四日(日) 午後一時から(開場は午後零時三十分) 休憩五分 終了は四時八分
 ◆会場 一階視聴覚室
 ◆入場料 無料
 ◆定員 六十人先着順
 ◆問い合わせ 尊徳記念館 ☎2381

成人式を 市民会館で

これからの「自分」を発見

今年も、式の企画・運営・司会は、みなさんの同級生の成人式運営委員が担当します。また、楽しいアトラクションも用意していますので、ぜひご出席ください。

◆日程 一月十五日(成人の日)
 ○受付 午前九時三十分
 ○開会 午前十時
 ○閉会 午前十一時二十分
 ◆会場 市民会館大ホール
 ◆対象 昭和四十七年四月二日から四十八年四月一日までに生まれた方(平成五年一月一日現在、小田原市に住居登録のある方)
 ◆プログラム
 ○式典の部 お祝いのご挨拶・励ましのことば・新成人の抱負

小学生駅伝競走大会

参加者募集

◆主催 小田原市小学生駅伝競走大会実行委員会
 ◆コース 印刷局周辺
 ◆種別 第一部 男子四年生・女子四年生・女子五年生・女子六年生 第二部 男子五年生・男子六年生
 ◆日程 三月十四日(日)
 ○受付 午前八時三十分
 ○開会式 午前九時二十分
 ○スタート 第一部 午前十時

みんなで応援しよう

市駅伝競走大会

新春恒例の市駅伝競走大会が一月十日(日)に開催されます。コースは市役所前を午前九時にスタートして市内各地を経由する七区間三十三・八キロです。ご声援をお願いします。
 なお、事故防止のため、車による応援はご遠慮願います。
 ▼第一区(五キロ) 市役所前町田小学校(九時十五分ごろ) ▼第二区(三・一キロ) 町田小学校(九時二十分ごろ) ▼第三区(四・九キロ) 酒匂小学校入口(九時二十五分ごろ) ▼第四区(九時四十分ごろ) ▼第四区

三十分 第二部 午後一時
 ◆参加資格 市内に住む小学校四年生以上の男女によるチーム(正選手六名・補欠二名)
 ◆参加料 一チーム三千円(傷害保険料等を含む)
 ◆申込み 二月八日(月)から十三日(土)までに参加料を添えて申し込んでください。(先着百チームまで)
 ◆申込み及び問い合わせ 譲原脩二(酒匂六八二二〇) ☎3791 瀬戸幾一(本町一一〇一三) ☎2543
 (三・二キロ) 中村原公園(明澤児童館前(九時五十分ごろ) ▼第五区(六・六キロ) 明澤児童館前(十時十分ごろ) ▼第六区(五・九キロ) 下曽我農協前(十時十分ごろ) ▼第七区(五・一キロ) 尊徳記念館(十時二十五分ごろ) ▼第七区(十時四十五分ごろ) 役所(十時四十五分ごろ)
 ※詳しいコースは広報おだわら十二月十五日号をご覧ください
 ◆問い合わせ 体育課 ☎31733

2) 池田実(堀之内二三三) ☎3473 岩瀬寿治(浜町一一一三七) ☎2461
 3) 代表者は必ず代表者会議に出席してください。
 ◆代表者会議 三月九日(火) (午後六時三十分、城山陸上競技場管理棟会議室)

小田原スキー協会

市民スキー教室

◆日程 三月二十六日(金) 夜出発(三月三十日(火) 朝着)
 ◆会場 志賀高原一の瀬スキー場
 ◆定員 二百人
 ◆参加費 (全食事・バス代・講習料他) 大人 三万五千元 子ども 三万三千元
 ◆申込み 一月十日(日) から小田原スキー協会事務局(松浦スポーツ内 ☎241855) で受け付けます。定員になり次第締め切ります。
 ◆問い合わせ (午後八時から九時三十分までの間に) 市川房雄 ☎747398 市川弘 ☎747398

行事名	日時	会場	対象	会費	申込先	主催等
ジョギングを楽しくもう	毎日曜日 午前8時	旧市役所跡地	一般市民	無料	会場に時間までに集合	小田原走ろう会
民謡の集い	1月24日(日) 午後7時~9時	小田原スポーツ会館		300円	会場に時間までに集合 譲原キヨ宅 ☎48-0665	小田原市民謡協会
観梅会	2月14日(日) 午前8時30分	小田原駅前集合		有料	会場に時間までに集合 武井治雄宅 ☎22-8506	小田原市歩けの会

スポーツとレクリエーション

④3735 榊原一男 ☎240675 中根進 ☎743585 内藤悟 ☎245222

トピックス

おだわら いっしょ

技術の向上をめざして 点字競技会が

12月15日、点字競技会が小田原市と小田原市視覚障害者福祉会の共催、小田原市点訳赤十字奉仕団と小田原録音奉仕会の協力で、社会福祉センターで開催されました。



当日は、約50人の参加者が、50音書き、聞き書き、早読みなどの種目を、個人と団体に分かれて競技しました。

12月13日、市民会館で心身障害児者の集い「サヨウナラ

TOPICS

'92年みんなの集い」が、小田原市手をつなぐ親の会・小田原市肢体不自由児者父母の会の共催で開催されました。当日は、障害児者とその保護者、ボランティアら約300人が参加し、音楽を聞いたり、ケーキを食べたりして楽しい一日を過ごしました。



小田原城天守閣 新年の書といけばな展

1月2日~15日



小田原城天守閣では、伝統の美に満ちた新春にふさわしい恒例の書といけばな展を開催します。ぜひお出掛けください。
 ◆会期 1月2日(土)~15日(金)
 ◆会場 小田原城天守閣中4階
 ◆入場時間 午前9時~午後4時30分
 ◆問い合わせ 小田原城天守閣 ☎231373

千支にちなむ 酉展

今年恒例の常盤木門を会場に1月20日(水)~31日(日)(月曜日休館)
 ◆時間 午前9時~午後5時(入館は4時まで)
 ◆会場 小田原城常盤木門1階
 ◆入場料 無料
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎231377



郷土文化館では、毎年千支にちなんだ展覧会を開催しています。
 ◆会期 1月20日(水)~31日(日)(月曜日休館)
 ◆時間 午前9時~午後5時(入館は4時まで)
 ◆会場 小田原城常盤木門1階
 ◆入場料 無料
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎231377

広報連載随筆 小田原 時代の旅

発売中! 定価600円
 ◆問い合わせ 小田原市公益事業協会 ☎234470



めざせ'93ミス小田原

小田原の魅力をあなたから全国に発信!
平成5年度ミス小田原募集

- ◆応募資格 市内に在住・在勤・在学する十八歳以上(平成五年二月一日現在)の未婚の女性(高校生を除く)で、向こう一年間に行われる観光行事や市の公式行事に参加できる方。
- ◆申込方法 応募用紙に必要事項を記入し、上半身写真(五センチ×五センチ)二枚を添えて一月三十日(土)までにお申し込みください。(郵送可)
- ◆第一次選考会(面接) 二月二十日(土)午後二時~八時 小田原商工会議所会館
- ◆最終選考会 三月三十日(火)午後六時 小田原市民会館大ホール
- ◆発表・認定式 最終選考会で「ミス小田原三人」を選出し、認定式を行います。ミス小田原には、賞金のほか、数々の豪華賞品を贈呈します。
- ◆申込み・問い合わせ 小田原市観光協会 ☎2550 小田原市城内一丁目二番 小田原商工会館内 ☎255002

とほ別に必ずご連絡ください。
◆問い合わせ 資産税課家屋係 ☎331371

確定申告書の書き方などで不明な点のある方は、送付済みの確定申告書の用紙と説明書をお持ちの上、お越しください。なお、消費税の説明も併せて行います。

◆日時 二月八日(月) 午後一時三十分~四時三十分

◆場所 市役所七階大会議室

◆お問い合わせ 小田原税務署個人課税第一部門(所得税担当) ☎354511(内線412)

◆譲渡所得、贈与税及び相続税については、小田原税務署個人課税第六部門(内線231)にお尋ねください。

戸籍手数料を改定

5年1月1日から

国の政令改正により、戸籍謄本、抄本などの交付手数料が、一月一日から次のとおり改定されましたのでお知らせします。(かつこ内は改定前料金)

- 【戸籍謄本又は抄本】一通につき四百円(三百円)
- 【除籍謄本又は抄本】一通につき七百円(五百円)
- 【戸籍記載事項証明】一件につき三百円(二百円)
- 【除籍記載事項証明】一件につき四百円(三百円)
- 【受理証明書】一通につき三百円

償却資産の申告は

2月1日までに

償却資産を所有している法人や個人の方は申告が必要です。申告書の記載で不明な点がある方は、所得税確定申告書の控え(法人事業所は法人税確定申告書の控え)と印鑑をお持ちの上、お越しください。申告期限間近は混雑が予想

住宅用地の申告は

1月20日までに

住宅の敷地に使用している土地(住宅用地)と、それ以外の土地では固定資産税の計算方法が異なります。平成五年一月一

広報課です、こんにちは

☎331261・1262

明けましておめでとうございます。1993年、新しい年を迎えて広報課の誓いは、行政情報をもっと分かりやすくして届けたい、ということ。行政情報はみなさんが「まじぶくり」について考えたり議論したりする上で欠かせない材料です。私たち行政職員が、どこまで「分かりやすく」料理できるかにご期待ください。

そして感想や意見をどんどんお寄せください。電話や手紙での厳しいご意見に、シュンとなることも(よく)ある広報課でも、お叱りも含めて、なによりみなさんとの直接のコミュニケーションを求めているのも広報課、なのです。さて、そのコミュニケーションに大切ながまず広報「おだわら」です。広報紙が届かない

お宅には、次のようにみなさんから伝えてくださると、助かります。
「広報おだわら」は1日と15日発行です。1日号は自治会経由で、15日号は日刊新聞(朝日・毎日・読売・産経・東京・日経・神奈川)に折り込んでお届けしています。これらの新聞を購読していないなどで広報

紙が届かないお宅は、支所・連絡所にも置いてあります。まずはお知らせまで一報ください。
ラジオもお役に立ちます。
ラジオウエスト(1485kHz)で毎週金曜日午後2時、市からお送りする最新情報を、一度お聞きになってみてください。

みなみあしがらし・文化会館
案内
■児童劇「ユタとふしぎな仲間たち」劇団ボララ▽2月13日(土)14時▽自由席700円(3歳以上)▽1月7日(木)前売り開始
■松山千春コンサート▽2月21日(日)17時30分▽全席指定5000円▽1月14日(木)前

売開始
■劇団民芸「グレイクリスマス」奈良岡朋子ほか出演▽3月6日(土)18時▽S席2500円、A席2000円、B席1000円▽1月21日(木)前売り開始
◆チケット販売/南足柄市文化会館 チケットセン(志澤デパート)ほか
◆お問い合わせ/南足柄市文化会館 ☎75111

1月の市民相談

市民相談室 ☎33-1383
市役所2階正面玄関左側

法律相談や市政についての要望、身のまわりや家庭での問題で困ったとき	法律相談(一般相談)	休日を除く毎日	9時~16時(土曜12時)
登記手続きについて知りたいとき	登記相談	6・13日	
税金のことについて知りたいとき	税務相談	20・27日	
住宅・建物の取り引きで困ったとき	不動産相談	14日	
身の上や家庭内の問題で悩みのあるとき	心配相談	19日	
幸せに暮らす人間としての固有の権利を侵害されたとき	人権相談	28日	
国や県・市の仕事で意見や要望、苦情のあるとき	行政苦情相談	11日	
借地・借家や不動産のことや弁護士に相談したいとき	法律相談(予約制)	25日	
学校や家庭での子どもの教育問題で困ったとき	教育相談	22日	

相談は専門の相談員がお受けします
青少年相談は青少年相談センターへ
☎23-1481

本はここでも借りられます

図書館分館・配本所案内
図書館奉仕係 ☎24-1056

片浦	片浦分館	下府中	下府中分館
新玉	新宿公民館	下府中	月曜文庫
山王	網一色公民館	下府中	なかざと文庫
足柄	今井公民館	下府中	新田母親クラブ
豊川	豊川分館	下府中	こうさぎ文庫
上府中	上府中分館	下府中	国府津公民館
穴部	いずみ文庫	下府中	たんぼぼ文庫
富水	穴部公民館	下府中	てこぼこ文庫
桜井	このとり文庫	下府中	こぼこ文庫
酒匂	酒匂分館	下府中	橋北